

科目	電気工学概論 (Introduction in Electrical Engineering)		
担当教員	芝田 道		
対象学年等	応用化学科・5年・前期・必修・1単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	工学複合プログラム	A-2(100%)	JABEE基準1(1) (c),(d)1
授業の概要と方針	電気・電子の基礎理論を学び、電気工学の基礎、特に直流回路と交流回路について習得させる。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A-2】電気の基本となる現象を理解し、これを量的に取り扱うことができるようになる。		電気の基本となる現象を理解し、これを量的に取り扱うことができるか定期試験で評価する。
2	【A-2】電氣的ないろいろな量の相互関係が理解できるようになる。		電氣的ないろいろな量の相互関係が理解できるか定期試験で評価する。
3	【A-2】直流回路の計算が正しくできるようになる。		直流回路の計算が正しくできるか中間試験で評価する。
4	【A-2】交流回路の計算が正しくできるようになる。		交流回路の計算が正しくできるようになったか定期試験で評価する。
5	【A-2】電気・電子工学で得た知識を実際に活用できるようになる。		電気・電子工学の応用例のレポートを提出させ、授業で得た知識が正しく把握できているかで評価する。
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験80%、レポート20%として評価する。なお、試験成績は、中間試験と定期試験の平均点とする。100点満点で60点以上を合格とする。		
テキスト	「電気電子の基礎」：飯高成男著（オーム社）		
参考書	「電気・電子の基礎演習」：飯高成男著（オーム社）		
関連科目	物理化学		
履修上の注意事項	物理化学の電気化学分野の習得が望ましい。		

